



(南島原市 提供)

県内ロケ地巡り



瀬詰崎灯台

(南島原市)

瀬詰崎灯台は、南島原市くちのつ口之津町の南端に位置する灯台で、有明海の入口を照らすために1966年に点灯が開始され、行き交う船の安全を守っています。目の前にある早崎瀬戸は天草下島を挟んだ幅5kmの海峡で、3~6月の大潮時には直径20mの渦潮が発生します。「九州オルレ南島原コース」の途中に位置し、写真撮影のスポットとしても人気の場所です。

ショートフィルム「記憶の灯」

2019年公開 主演:長谷川大、今泉マヤ

南島原市の魅力発信を目的に制作された映像作品「夢」(第7回観光映像大賞受賞)に続く第2弾の作品として制作されました。冬の南島原市を舞台に2人の男女の過去と現在を描いた心温まるストーリーとなっています。

多くの市民の皆さんが出演・協力を行い、「日本一撮りたくなる」南島原の魅力が詰まった映像作品となりました。



YouTube



布津町植松漁港での一コマ。小雪がちらつく程寒
中、出演者の皆さんが防波堤を全力で走りました。

南島原市を舞台にした主な作品

ショートアニメーション「さましん ひょうか巨神と氷華の城」

2020年公開予定 出演:大谷祐貴、松岡禎丞

ショートフィルム「夢」

2017年公開 主演:長谷川大、今泉マヤ



「夢」「記憶の灯」両作品に登場する「山の寺色居」。涼しげな流しそうめん、同窓会で鍋を囲む風景と、夏と冬のシーンがそれぞれ撮影されました。

県民エキストラ登録募集中!

ロケ支援の総合窓口である長崎県フィルムコミッションでは、撮影に協力していただける県民エキストラを随時募集しています。登録はこちらから⇒



問合せ 長崎県フィルムコミッション[(一社)長崎県観光連盟内] ☎095-826-9407

長崎県フィルムコミッション 検索

